

ダンスパフォーマンス@展覧会



Photo: matoron 提供: 彩の国さいたま芸術劇場

豊かな感情表現で観客を魅了する柿崎麻莉子が、たぐさんの色で溢れるSPREADの展覧会を舞台にパフォーマンスする。「色は喜び」をコンセプトとした空間と身体が共振する瞬間に立ち会える特別プログラム。

出演 柿崎麻莉子
公演日時 11/6 Sat
会場 スパイラルガーデン(表参道)
時間・観覧方法はウェブサイトでご確認ください。

ダンスフィルム



「Bruck-out! ダンスホール・クイーン・ドキュメンタリー」

映像とダンスのスリリングな関係を伝え続けるDance Filmシリーズ。映像は“身体の動き”を超え、身体の変容の可能性とその軌跡を記録する。ヌーヴェル・ダンスの旗手マギー・マランの代表作『MAY B』を含む貴重な記録映像と、新作ダンスフィルムを上映。

会期 11/6 Sat~11/12 Fri 各日21:00 start
会場 シアター・イメージフォーラム(渋谷)

ダンス保育園!!

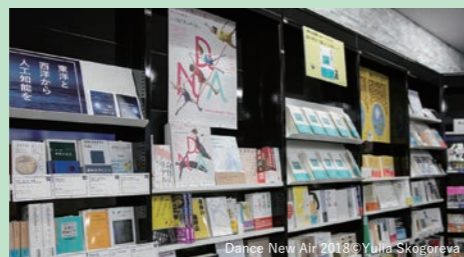


Photo: 片岡隼太

子育てをしながらアクティブに創作活動続けるアーティストと、子育て中も芸術鑑賞をあきらめないオーディエンスを応援するプラットフォーム。今回はスパイラルガーデンで開催しているSPREADの展覧会会場でパフォーマンスを各家庭で楽しめるよう、動画で配信。

出演 篠崎芽美、梶原未由、眞嶋木綿、菅彩夏
配信日時 10/31 Sun 9:45-11:00 アーカイブ配信あり
http://www.dancehoikuen.com

ダンスブックフェア



Dance New Air 2018 © Yulia Skogoreva

ダンス、身体、表現に関する書籍をはじめ、フェスティバルに参加するアーティストたちが影響を受けた選書を集めたブックフェア。本を通してダンスの魅力を知る絶好の機会です。10月1日以降に書籍を購入した方には、フェスティバルオリジナルデザインの葉をプレゼント!

会期 10/1 Fri~11/12 Fri
会場 青山ブックセンター本店(表参道)

連携企画

「SPREAD by SPREAD 明日は何色?」



「色は喜び」をコンセプトに「色」を媒介として、さまざまな記憶や想像を掻き立てる作品を発表。特殊活版印刷した紙の断片を集積した《Much Peace, Love and Joy》をはじめ、近年取り組んできた5つの作品を展示する。

会期 10/27 Wed~11/7 Sun 11:00-20:00
会場 スパイラルガーデン(表参道)

連携企画

トークイベント



Photo: Sylvia Steinhäuser Photo: コムラマイ

ハラサオリ、武本拓也を含め6名の身体表現系アーティストを中心として活動している「PORT: Performance or Theory」。アーティストの相互批評、言説化の機会を創出することを目的としたプラットフォームが2021年10月から翌年2月まで、毎月1回のペースでシリーズイベントを行う。11月は武本拓也とハラサオリがオーガナイザーを務める。

日時 11/10 Wed 1部 14:30-17:00 2部 17:30-20:00
会場 ANB Tokyo(六本木)
URL https://performanceortheory.peatix.com/

Ticket ▶ Confetti(カンフェティ) https://www.confetti-web.com/
Tel: 0120-240-540(平日10:00~18:00)

▶ Peatix(ピーティックス) https://dancenewair.peatix.com/

※プログラムによって利用できるプレイガイドが異なります。
詳しくはDance New Air チケットページをご確認ください。

各種割引

U-24/O-65 24歳以下、65歳以上の方は一般前売料金から500円引
港区割引 港区在住、在学、在勤の方は一般前売料金から500円引
障害者割引 ご本人と付き添いの方1名は一般前売料金から10%OFF
ticket@dancenewair.tokyoへお申し込みください。
当日券:一般前売料金+500円(港区立みなと科学館公演以外)

Access



Information in English



主催: Dance New Air実行委員会、一般社団法人ダンス・ニッポン・アソシエイツ
共催: 港区(港区文化プログラム連携事業)、株式会社ダグレオ出版(シアター・イメージフォーラム)
一般財団法人草月会、ゲーテ・インスティトゥート東京
助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(国際芸術交流支援事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会
公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
協賛: 株式会社THE BODY RIDE
協力: 株式会社ワコールアートセンター、SHIBAURA HOUSE、株式会社小林プロデュース、
青山ブックセンター本店、ダンス保育園!!実行委員会、SPREAD
後援: イスラエル大使館、在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本

アドバイザーボード: 石井達朗、榎本了巻、貫 成人、乗越たかお、久野敦子
チーフプロデューサー: 宮久保真紀
プロデューサー: 平岡久美、山下宏洋(シアター・イメージフォーラム)
スーパーバイザー: 小野晋司、小林裕幸
制作: 岩中可南子、Elly Fujita、元行まみ
票券: 滝沢麻衣
広報: 竹形尚子(daily press)、森 祐子
宣伝美術: 太田博久(golzopocci)
ウェブサイト構築: 大須賀政裕
テクニカルコーディネート: 原口佳子

お問合せ

Dance New Air
info@dancenewair.tokyo
080-3340-5670(平日11:00-18:00)
@dancenewair
www.facebook.com/dancenewair

Dance New Air 2020→21

2021 10/23 Sat ▶ 11/12 Fri

ダヴィデ・ヴォンパク
川口隆夫
ふくだべろ
y/n(橋本清、山崎健太)
ペイイン・リン
SNATCH/砂山典子
武本拓也
ハラサオリ
ヤスミン・ゴデール
木野彩子
チジャ・ソン
橋本ロマンス
アオイツキ
清水舞手(SHIMIZU MASH)
やまみちやえ
篠崎芽美
柿崎麻莉子



Photo: Tamar Lamm

スパイラルホール
草月ホール
SHIBAURA HOUSE
ゲーテ・インスティトゥート東京
港区立みなと科学館
BUoY
スパイラルガーデン

http://dancenewair.tokyo



2年に一度、東京・青山エリアを中心にダンスの「今」と「これから」を提示するダンスフェスティバルDance New Air(略称:DNA)。2021年も、社会を敏感に感じ取りながら新しい風を起こしていくアーティストが集結します。鼓動が人を動かし、感情を解き放つ。太古の時代から、人々は祈りや願い、喜びや悲しみといった感情の表現として踊り、身体を通して語ってきました。踊りは、私たち人間の身体に組み込まれた根源的なDNAのような存在かもしれません。時を超え、現代の表現者たちは、時代を見つめ、絶えず変化し続けています。

今回は「身体と社会の生態系」をキーワードにしています。自然や社会、私たちを取り巻く環境で様々な異変や、人や場所の分断が起きています。社会に生きる 私たちが、これからどう生きるのか。突然にはっきりと立ち現れたその間に、それぞれのアーティストの眼差しと思考が重なります。

東京・青山エリアを中心に、田町や北千住のサテライト会場を含む6会場での公演に加え、展覧会でのパフォーマンス、映画館でのダンスフィルム上映や書店でのダンスブックフェアなど、様々なプログラムをご用意しています。自分たちの周辺を直視するところから思考を広げるダンス。Dance New Airがご紹介する作品群から、未来に向けてのヒントや希望を見出していただけましたら幸いです。ダンスと初めて出会う人々にも、またダンスと深く関わってきた人々にも、新しい扉を開くフェスティバルとなることを願います。

武本拓也『山を見にきた』(2021)



Photo: コムラマイ

そこにいるとはどういう事か。そうした問題意識のもと、ただそこにいるという上演を観客の有無に関わらず、毎日繰り返し行っている武本拓也による新作。これまで作品を発表してきた中で一番広いスペースを舞台に、武本の身体を纏う空間とそこにある全ての事象を体感する、自身の全神経が研ぎ澄まされる1時間。

公演日時 10/26 Tue 19:00 10/27 Wed 19:00
会場 ゲーテ・インスティテュート東京(青山一丁目)
料金 全席自由 3,000円

ダヴィデ・ヴォンパク／川口隆夫／ふくだべろ『INOUTSIDE』(2021)



「ウイルスがヒントをくれる未来」というテーマのもと、アーティストやパフォーマー、研究者を招いてパフォーマンスや展示、ワークショップ、トークなどを行う。参加者と様々な知見やアイデアを交換し、ウイルスと共に生きる未来を考える2日間のプロジェクト型作品。y/n(橋本清、山崎健太)、篠崎芽美、ペイリン・リン、SNATCH/砂山典子、他が参加。

公演日時 10/23 Sat 10/24 Sun
会場 SHIBAURA HOUSE(田町)
料金 料金・プログラム詳細はウェブサイトでご確認ください。(チケット割引対象外)

ハラサオリ『Da Dad Dada』(2017)



Photo: Sylvia Steinhäuser

1960年代にミュージカルダンサーとして活躍した実父、原健にまつわるリサーチをベースに、「不在」をテーマとして制作したセルフドキュメント・パフォーマンス。ハラサオリの活動が注目を浴びるきっかけとなった意欲作のリクリエーション。
出演:ハラサオリ(原沙織)、阿部真理亜、女屋理音、鈴木春香、鈴木夢生、遠井公輝、中村瑞乃、望月寛斗、吉崎裕哉

公演日時 10/30 Sat 18:00 10/31 Sun 15:00
会場 草月ホール(青山一丁目)
料金 指定席 4,000円

ヤスミン・ゴデール『Practicing Empathy #3』(2021)



Photo: Tamar Lamm

ヤスミン・ゴデールは2019年から「Practicing Empathy -共感の実践」を題材にパフォーマンスやワークショップを行い、「共感」の概念をさまざまな視点やアプローチで探究してきた。今回はシリーズの#1と#2の映像上映後に最新作の#3をライブストリーミングで彼女のイスラエルのスタジオから配信する。アフタートークあり。

公演日時 10/31 Sun 16:30
会場 スパイラルホール(表参道)
料金 全席自由 3,000円 オンラインライブ配信(#3のみ)1,000円

チジャ・ソン『Lands of Concert』(2020)



'Lands of Concert'- performance still, residency @Kunstencentrum Buda, image by Julia Reist

京都で生まれ育ち、現在アムステルダムを拠点とするチジャ・ソンによる日本初の作品発表。多様性を認め、受け入れることに重点をおいた「ケア」の原則に基づく本作は、パフォーマンスとワークショップの要素を合わせ持ち、アーティストと観客の境界が徐々に曖昧になり、その関係性が親密になっていく。

公演日時 11/10 Wed 19:30 11/11 Thu 19:30
会場 BUoY(北千住)
料金 全席自由 4,000円(港区割引対象外)

木野彩子 レクチャーパフォーマンス『ダンスハ體育ナリ?』其ノ三 2021年踊ル?宇宙ノ旅(2021)



Dance New Air 2018『ダンスハ體育ナリ?』©Yulia Skogoreva

Dance New Air 2018で上演した、其の一(体育教師トシテ大野一雄ヲ通シテ)、其の二(建国体操ヲ踊ッテミタ)に引き続き、シリーズ第3作。元中高保健体育教師であり、ダンサーと大学講師の二足のわらじをはく木野が、レクチャーパフォーマンスを通して、未来の身体について考察する。

公演日時 11/5 Fri 18:30 11/6 Sat 18:30
会場 港区立みなと科学館(虎ノ門)
料金 全席自由 3,000円(会場の都合上、当日券の販売はございません)

ダンスショウケース



現在、大注目の橋本ロマンスがレーションし、新たな時代を牽引していく20代の若き振付家・ダンサーたち4組を紹介する。キュレーションテーマは「未来への意志表明」。未来のダンスシーンを彼らの身体を通して体感できる注目のショウケース。
キュレーター:橋本ロマンス
出演:アオイツキ、清水舞手(SHIMIZU MASH)、やまみちやえ、橋本ロマンス

公演日時 10/30 Sat 15:00/18:30
会場 スパイラルホール(表参道)
料金 全席自由 4,000円